

**平成26年度 厚生労働科学研究がん対策推進総合研究事業**  
**「ノン・ハイリスク群小児悪性固形腫瘍の安全性と治療後 QOL の向上への新たな標準治療法開発のための多施設共同臨床研究」第一回会議**

(研究代表者) 細井 創

(分担研究者) 井田孔明、大植孝治、金子安比古、上條岳彦、越永從道、康 勝好、高木正稔、滝田順子、瀧本哲也、田尻達郎、田中祐吉、手良向 聡、中川原 章、中澤温子、野崎美和子、野澤久美子、菱木知郎、檜山英三、福島 敬、福澤正洋、北條 洋、前田美穂、米田光宏、家原知子 (敬称略)

日時：12月6日土曜日 16:00～18:00

会場：コンベンションルーム AP 品川 E ルーム

(東京都港区高輪 3-25-23 京急第2ビル TEL 03-5798-3109)

会議次第

1. 本班会議の概要説明 (細井)
2. 分担各領域の平成26年度計画、進捗状況報告
  - 1) 低・中間リスク群神経芽腫に対する IDRF に基づく臨床試験 (田尻)
  - 2) 低リスク群神経芽腫に対する無治療経過観察 (細井)
  - 3) 標準、中間リスク肝芽腫に対する臨床試験 (JPLT3-S, JPLT3-I) の進捗状況 (井田)
  - 4) 標準リスク群肝芽腫に対するシスプラチン単剤療法による国際共同臨床試験 (檜山)
  - 5) 腎温存を目的とした両側性腎芽腫に対する新臨床試験 (越永)
  - 6) JWITS における生物学的研究について (仮題) (金子)
  - 7) 次世代シーケンシングによる標的分子の解析 (仮題) (滝田)
  - 8) JCCG の進捗状況 (福澤)
  - 9) 中央病理診断とデータ管理 (瀧本)
  - 10) 中央病理診断と検体バンキングおよび BBJ との連携について (中澤)
3. 事務連絡